



あげパンは、昭和27年（1952年）頃に、給食の調理員さんが硬くなったパンをおいしく食べてもらために考えたのが始まりだそうです。今日は、きな粉とココアの二種類の揚げパンです。



料理の後ろのマークは、その料理が体の中で主にどんな働きをするかを表しています。

にどんな働きをするかを表しています。

エネルギーになる…★

筋肉や骨をつくるもとになる…○

体の調子を整える…\*

かぼちゃサラダ\*★

牛乳○

二色揚げパン★○

ボルシチ○\*★

紙ナプキンをつけています。